

発行 (謝)びゃっきーライブ連盟

http://www.satram.jp/byacky/

byacky@satram.jp

配布 びゃっきーご本人かライブハウスの人



役にたたない偏重サイト
情報がグレードダウン!!

アクセス不要

http://www.satram.jp/

info@satram.jp

byacky press

慶事後に弔事

新旧遠近親戚との顔合わせ



両家顔合わせとお通夜

春分の日を祝う3月21日(祝)にびゃっきーは、妹の結婚のための両家顔合わせと、祖母の姉のお通夜と、一日の内に慶弔事合わせて出席することとなった。一日で新しい親戚から古い親戚、近い親戚から遠い親戚、懐かしい人から懐かしくない人まで、いろいろな親戚と顔を合わせた。今回はその一日のエピソードを通して、びゃっきーの親戚の一部を紹介する。ただし名前は伏せさせていただきます。

3月21日(祝)、びゃっきーは朝から大忙しであった。その日は妹の結婚のための両家顔合わせと祖母の姉のお通夜と、変則ダブルヘッダーが組まれていたからである。まずは妹の方の両家顔合わせの方から。どちらも杉並に住んでいながら、なぜか一之江なる千葉の方まで足を運ぶ羽目に。結婚相手の兄の勤めている店があるらしい。相手の家族は大家族で、六人兄弟である。六人を育てた父親というのにはさすがに豪放で、顔合わせはざつとばらんに進んだ。そしてその人は合気道やら居合いやらをいくつかやっていて、足すと十二段だか十何段だかになるらしい。「出たー!」と思っただけ、よく考えれば、足してウン段というのはギャングマンガぐらいではなく、耳にしたのは初めてな気がする。両家顔合わせを和やかにするための心遣いと捉えておくことにした。六人も兄弟姉妹がいてと就いてい職業もまちまちで、中に神父という職業に就いている人がいた。結婚相手の兄に当たる。RPGならばパーティに一人は欠かせない職業だが、親戚にその職業に就いている人はいない。もちろんその人は回復魔法は使えなさそうであった。ただし、人の心を扶けるような毒舌を使えそうではあった。回復系というよりは攻撃系で役に立ちそうである。夜にお通夜が控えていて、受付などを頼まれていたため、飲むのを自重する、とびゃっきーの父は言っていたが、相手の家族の飲み方がものすごい。一家総出で飲みまくる。お父さんお母さんもまもなく喜寿を迎えようと言うので、どういう元気でしようか。少なくともびゃっきーよりは元気である。そしてやはり飲む。馬鹿父はつられて飲んで酔っ払っている。受付はこの人には任せられない。仕方なくびゃっきーはウーロン茶などを頼んで、後方支援に回る。予定より一時間ほどは延びて、びゃっきー一家はお通夜のためその場を後にした。あのお通夜の後にもぐいぐいと飲んでいたに違いない。その後また遠路はるばる帰宅し、礼服に着替えて齋場へ。祖母の姉という微妙に遠い感じなのだが、家が隣だったため、よく知っている。そのため、「はとこ」などという少し距離のある親戚ともよく遊んでいた。そんな懐かしい顔とも再開できるのが、不謹慎ではあるが、少し楽しみではあった。父とびゃっきーは受付と会計を頼まれ、もちろん父は既に会計のできに近かった。いつも飛び跳ねて泥団子と普通の団子の区別もつかないようなヤツだったのだが、なんか礼儀なぞ着てやがって、いっちょ前に働いているらしい。他にもチビだと思ってたヤツが自分よりも背が高く精悍な青年になっていた。年々歳を感じずにはいられない。もうヤメテクレ、という感じである。ところが、その妹がこれがまたキレイな女性になっていて、ビックリである。歳をとるものなかなか悪くない。そんなこんなで、疲れがどっと出た一日だった。最近仕事で胃が痛いので、祝日は休養をとりたかったのだが。(びゃっきー)